

事業番号	09 04 09	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	国際フラワーフォーラム2016推進事業 (旧事業名:国際花きフォーラム推進事業)				担当課	部局	農政部		
						課・室	園芸畜産課		
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp			
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H27 ~ H28			

1 事業の概要

目指す姿	花き産業に係る産・学・官が連携して国際フラワーフォーラムを開催することにより、長野県産はもとより国産花きの魅力や、教育、医療、福祉等、花きの幅広い活用について、国内外へと発信することで、花きの生産振興と需要拡大に資する契機とする。					
現状 (予算編成時)	生産者の高齢化や日常的な利用の減少により、花きの国内産出額、消費が大きく減退している一方、量販店や業務用途における輸入品の台頭が顕著となっている。 本県花きの振興においては、高い技術力と品質等の強みを活かし、国内外の多様な実需者ニーズへの的確な対応を図るとともに、暮らしの中での幅広い活用の提案・促進による新たな需要の創出が急務となっている。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 フォーラム開催に向けて花き産業に係る産学官の連携を円滑とするともに、これを契機に教育、医療、福祉等の業界の枠を超えた花きの活用を促進していくため、県関与の必要性が極めて大きい。 花きの振興に関する法律、長野県食と農業農村振興計画				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	○県内外の花き生産者団体・組織による産・学・官連携のフォーラム実行委員会組織を設立する。 ○国際フラワーフォーラム2016に向け新品種展示用ハウスの整備をするほか、運営計画の策定、広報等の経費を負担する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績			
			H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)	
フォーラム準備委員会の運営	直接	基本構想・基本計画案の作成 実行委員会組織の設置に係る調整 予算案・開催計画案の作成		316	316	296
新品種展示会の準備	直接	新品種展示用パイプハウス修繕、栽培管理職員の雇用等		0	2,877	502
フォーラム実行委員会	負担金	実行委員会への負担金 負担先(国際フラワーフォーラム2016実行委員会)		0	3,531	0
		合計		316	6,724	798

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算			316	798
	補正予算			6,916	
	合計(A)	0	0	7,232	798
	Aの財源				
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	7,232	798
決算額(B)			6,724		
概算職員数(人)			1.50	2.00	
概算人件費			12,414	16,552	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	19,646	17,350	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
実行委員会組織の設立	未設置	設置	設置	達成	-
花き産出額	143億円	H29 160億円	H27 150億円	-	H29 160億円
フォーラム参加者	-	-	-	-	3,000人

目標に対する成果の状況	平成27年10月20日に実行委員会が設立され、開催に向けた準備が進捗した。
-------------	---------------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 信州花き輸出拡大・新需要創出事業に引き継ぎ、輸出促進、新需要創出に向けた取組を行う。
--------------------	---